

# 重層的相談支援体制の整備に向けた取組について

福祉保健部 福祉課



## 2 重層的支援体制整備事業の進捗状況

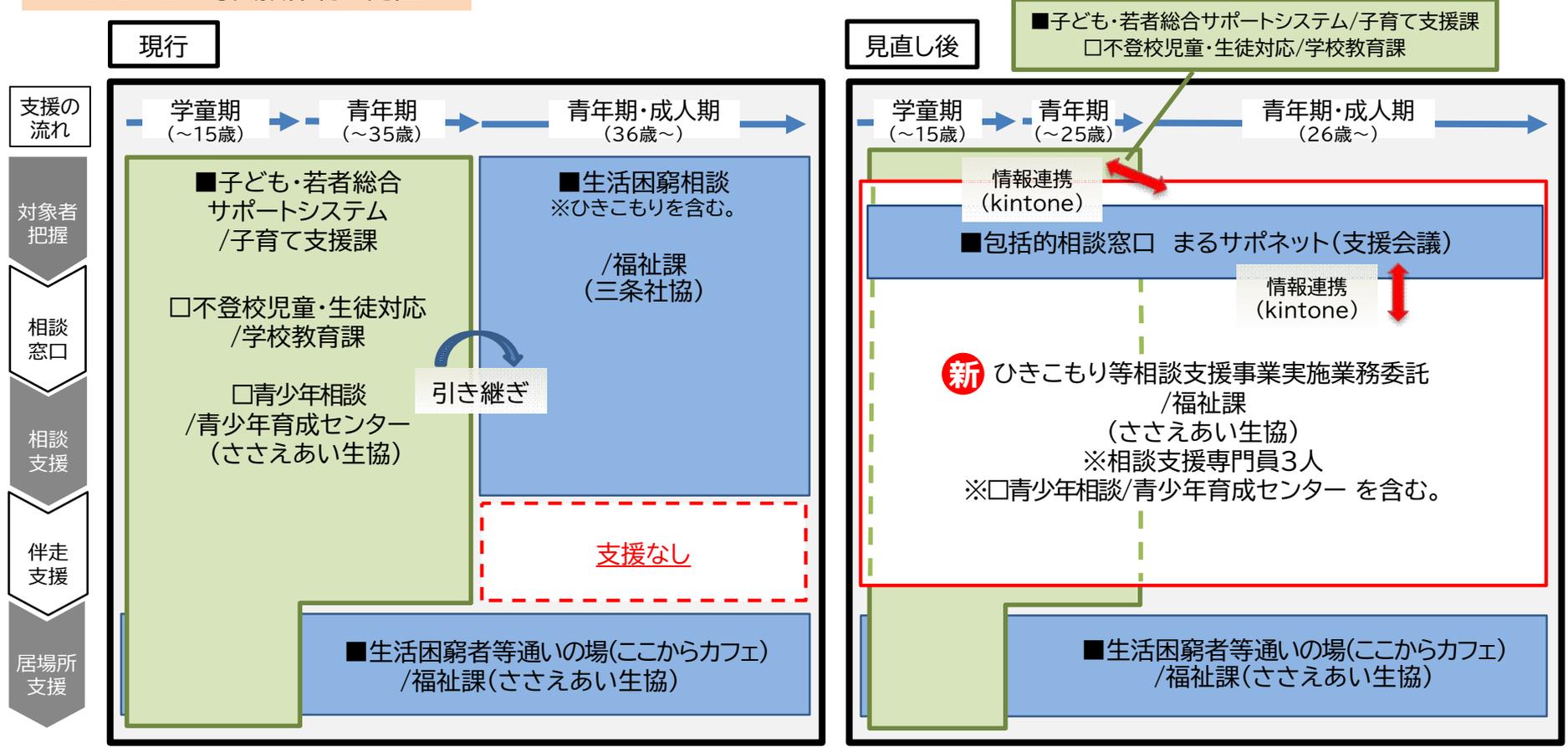
事業の種類	事業内容	整備の進捗状況	
		整備済	未整備(今後必要な取組)
<b>包括的相談支援事業</b> 属性や世代を問わず包括的に相談を受け止める	各分野の相談支援事業(地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、子どもの育ちサポートセンター、生活困窮者自立相談支援事業所等)において、相談者の属性に関わらず包括的に相談を受け止め、複合化したケースやひきこもり等のケースを多機関協働事業につなぐ。	・既存相談窓口(4分野、5圏域)の連携による分散窓口型の実施	・分野に「ひきこもり等支援」を追加 ・ひきこもり等のケースへの対応 ・窓口対応、取次ぎのルール化
<b>多機関協働事業</b> 多機関の協働による世帯支援の実施	・「まるサポネット」では、多機関が協働しながら世帯支援を実施する。 ・「みるふいーゆ」では、複合化した役割の再整理が必要なケースやひきこもり等のケースについて、重層支援コーディネーターが作成したプラン案の確認を行う。 ・「まるサポネット」と「みるふいーゆ」において、kintoneを活用し、情報連携を行う。 ・重層支援コーディネーターは、「まるサポネット」におけるケースのグリップや「みるふいーゆ」におけるプラン案の作成など、世帯支援の中心的な役割を担う。	・分野に「権利・擁護」を追加 ・まるサポネット(6分野、5圏域。支援会議)、みるふいーゆ(重層的支援会議)の設置 ・kintoneによる情報連携の実施	・分野に「ひきこもり等支援」を追加 ・重層支援コーディネーターの配置 ・重層支援コーディネーターによるケースのグリップ、プラン案の作成
<b>アウトリーチ等を通じた継続的支援事業</b> 伴走支援体制の構築	ひきこもり等のケースに対し、本人や世帯の状態の変化に寄り添いながら、継続的につながり関わりを持つ。	—	・重層支援コーディネーターによるアウトリーチ等を通じた継続的支援事業の実施 ※プランの実行は、多機関協働(ひきこもり等支援)で実施
<b>参加支援事業</b> 居場所へのマッチング	ひきこもり等のケースに対し、地域の居場所における様々な活動を通じた緩やかな見守りを実施する。	—	・重層支援コーディネーターによる参加支援事業の実施 ※プランの実行は、多機関協働(ひきこもり等支援)で実施
<b>地域づくり事業</b> ・既存の居場所の利活用 ・新たな居場所の開拓	・既存の居場所について、各分野の居場所を確保した上で、ひきこもり等のケースを対象として加える。 ・新たな居場所について、属性や世代、分野を超えた多様な居場所や交流機会を開拓する。	・生活支援コーディネーターによる各圏域の社会資源等に応じた新たな居場所の開拓	・重層支援コーディネーターによるひきこもり等のケースを想定した既存の居場所の利活用

# 3 令和6年度以降の体制について

## (1) ひきこもり等支援(分野)の追加

- ひきこもりの推計数は生産年齢人口(15~64歳)の50人に1人と政府が公表し、三条市では約1,000人超の対象者が見込まれる。
- 現行の体制では対象者の把握が困難である。支援につながったとしても対象年齢により支援機関が変わってしまう。また、36歳以上に対しては専門の支援機関がないことが課題になっている。
- ひきこもり等支援については、本人の状態を踏まえ、長期継続的な専門機関による支援と関係機関による情報連携が必要である。

### ア ひきこもり等支援体制の見直し



※生活困窮相談(三条社協)は、別途引き続き実施  
 ※生活困窮者等通いの場の利用者を参加支援事業対象者(ひきこもり等のケース)まで拡大

## イ 新たに実施する事業

### ■委託業務名

ひきこもり等相談支援事業実施業務委託

### ■委託期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

### ■委託先

ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

### ■実施体制

相談支援専門員3人

### ■業務内容

#### 包括的相談支援事業

- ・属性や世代を問わない包括的な相談受付、相談支援
- #### 多機関協働事業
- ・個別支援プランの作成、モニタリングの実施
  - ・伴走支援の実施
  - ・居場所へのマッチングの実施
  - ・まるサポネット圏域会議、みるふいーゆ等への出席
  - ・kintoneによる情報連携

#### 青少年育成センター業務

- ・青少年育成センター相談業務
- ※一般相談700件、ケースワーク60件(想定)

### ■青少年育成センター相談業務委託の概要

#### □委託業務名

青少年育成センター相談業務委託(子育て支援課)

#### □委託先

ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

#### □実施体制

相談員1人

#### □業務内容

- ・ひきこもりに関すること
- ・不登校に関すること
- ・三条市子ども・若者総合サポートシステム事務補助
- ・その他青少年相談に関すること

## (2) 重層支援コーディネーターの配置

「まるサポネット」におけるケースのグリップや「みるふいーゆ」におけるプラン案の作成など、世帯支援の中心的な役割を担う重層支援コーディネーターを配置するもの

### ア 業務内容

#### 多機関協働事業

- ・「まるサポネット」におけるケースのグリップ
- ・「みるふいーゆ」におけるプラン案の作成
- ・kintoneによるケース管理
- ・まるサポネット圏域会議(4回/年)、みるふいーゆ(4回/年)、まるサポネット全体会議(1回/年)の開催
- ※ケースグリップ300件、プラン進捗管理ケース20件(想定)

#### アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

- ・伴走支援体制の構築

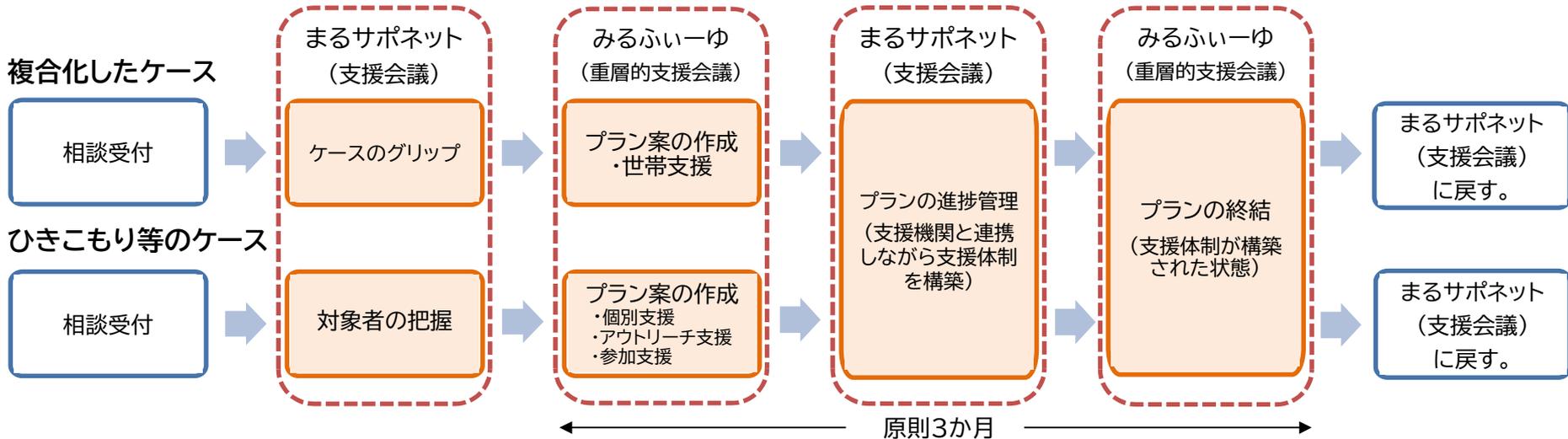
#### 参加支援事業

- ・居場所へのマッチング

#### 地域づくり事業

- ・既存の居場所の利活用の実施

※各ケースにおける支援の流れとコーディネーターの役割



### イ 実施体制(必要見込人数)

2人を想定(社会福祉士等であって、ケースワーク経験がある者)

